

施 工 証 明 書

<お客さま>

様

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。

サービス区		お客さま番号		契約種別		申込種別		
証 明 者	[施工電気工事店]							
	所在地： 電話番号： 登録（届出）番号							
	県電気工事工業組合登録番号							
	[主任電気工事士] 氏名		氏名		氏名		氏名	
証 明 設 備	第一種・第二種 免状No.		免状No.		免状No.		免状No.	
	契約種別	電灯・電力・深夜・臨時			契約容量		電気方式	
	工事種別	新設・増設・変更・その他					相 線式 V	
	お客さま (被証明者)	市 郡					氏名	
	所在地 (住所)	市 郡					電柱No.	
工事着工			工事完了		送電		仮送電	
年 月 日			年 月 日		年 月 日		年 月 日	

※証明する設備の範囲は、別添の設計図(配線図)に示す電気設備です。

自主点検		お客さまへの引き渡し前に、電気設備の技術基準（省令）に沿った設備であることを以下の通り確認いたしました。					
点 検 項 目		結 果		点 検 項 目		結 果	
1	絶 縁 (配 線)	回路の絶縁抵抗は十分か		6	配 線 器 具 (材 料)	必要箇所に漏電遮断器を取付けてあるか	
2	絶 縁 (機 械 器 具)	機械器具の絶縁は十分か				漏電遮断器のテストをしたか	
3	配 線 (屋 内 配 線)	使用電線は適切か		7	配 線 器 具 (そ の 他)	漏電遮断器の取付は適正か	
		配線方法は適正か				モーターの保護装置は適正か	
		充電部が露出していないか				開閉器の容量、取付方法は適正か	
4	配 線 (そ の 他 配 線)	電線と他物の離隔は十分か		8	接 地 工 事	充電部が露出していないか	
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か				器具は破損していないか	
		使用電線は適切か				器具は正しく取付けられているか	
		配線方法は適正か				接地は取付けてあるか	
5	コ ー ド 配 線	充電部が露出していないか		9	そ の 他	接地線の保護等工法は適切か	
		電線と他物の離隔は十分か				接地抵抗値は適切か	
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か				引込小柱の施設は適切か	
5	コ ー ド 配 線	屋内配線にコードを使用していないか		10	端 子 締 付	単三開閉器類の端子締付けは良いか	
点検実施者		点検実施年月日		絶縁抵抗値 測定記録		設計図当該箇所に直接記入	
		年 月 日					

※自主点検は電気工事業法による規制はもとより、施工時の見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工事品質を向上させるために行っております。

お客さまが電気設備を新設、変更したときには、北陸電力送配電または国に登録された調査機関が、電気事業法（57条他）に基づき、電気設備の技術基準に適合しているか調査します。
調査の結果は、「お客さま電気設備安全調査のお知らせ」に記載されております。

施工証明書受け取りご確認

建築会社・工務店さま（ご署名）	年 月 日
お客さま（ご署名）	年 月 日